

2017～2018年度 R.I.テーマ

ロータリー：変化をもたらす

R.I.会長 イアン H.S. ライズリー

事務所 飯田市通り町4-1293-1

☎23-3430 FAX23-3433

URL:<http://iidarotary.com/>

E-mail:iidarc@titan.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 PM12:30～13:30

例会場 シルクホテル ☎23-8383

会長 久保田 栄一 幹事 春原 農



会 報

2017.7～2018.6 No.2
MONTHLY REPORT

10月号

いいクラブにしよう

ロータリーの心と原点からさらなる変化を



大平街道

10月～11月になると野山が紅葉、黄葉に彩られ、まさに錦秋の季節と呼ばれるに相応しい時期になります。

その中でも特に楓、紅葉（もみじ）は色も美しく、12月頃まで葉を落とさずに楽しませてくれます。

この写真は、通称「大平街道」と呼ばれる古くからの道で、市ノ瀬の橋の上から、下を流れる松川を絡ませて楓の紅葉を撮ったものです。紅葉の盛りはまだこれからですので、皆様も紅葉狩りにお出かけになったら如何でしょうか。

（撮影・文 杉本 進）

月見例会の報告

加藤 昇

日毎に秋も深まり紅葉の美しい季節を迎える神無月、朝晩の冷え込みが日毎に増してきたさる10月11日、恒例の「月見例会」が舞鶴に於きまして開催されました。当日は爽やかな秋晴れの天気となり、鮮やかな名月を眺めながらの例会となりました。飯田ロータリークラブ会員とそのご家族、さらに飯田ローターアクトクラブ3名を併せ総勢29名の参加をいただき盛大に開催されました。

飯田ロータリーの例会に続いて開催された月見例会は久保田会長と木村委員長のご挨拶、外松前々会長の乾杯のご発声で幕が開きました。今回は数えて3,000回目と記念の節目の例会です。喜久水の最上級品「大吟醸・聖岳」での乾杯でした。しばし歓談の後にまた



恒例となりました「利き酒会」が始まりました。今回の利き酒会は、私の会社の自社製品であります喜久水

酒造の清酒を5銘柄利き当てしていただきました。酒豪の方が多く利き当てに自信がある猛者たちということで、我々本業でも難しい選択を用意しました。純米吟醸酒(猿庫の泉)・純米酒(黒純米)・特別本醸造酒(高嶺錦)・本醸造酒(生貯蔵酒)・銀泉(辛口)の5種類です。昨年は全問正解者はなく、今年は数名は出るのではと期待しましたが、予想? 予定? 通り残念ながら出ませんでした。結果は5銘柄中3銘柄を当てた2名の方が最高位となり、次に2銘柄を当てた10名で、純米吟醸[猿庫の泉]が贈られました。特に3問正解・2問正解の12名の方はたいへん悔しそうです。

利き酒会終了後も利き酒の余韻で反省をまじえてお酒やお話が進み、舞鶴さんのおいしい食事に舌鼓を打ちながら楽しいひと時を過ごしました。

特別例会は、ロータリー会員とご家族、ローターアクト会員が一堂に揃って交流・友好をさらに深めることができるすばらしい親睦会です。

次回は12月年末家族会です。大勢の皆様のご出席をお願いいたします。

第115回ゴルフコンペ

松沢 茂

さる9月16日(土)に飯田ロータリークラブゴルフ同好会の第115回コンペが、高森カントリークラブで開催されました。今回は、10月1日(日)に開催される下伊那グループ5クラブの交流ゴルフコンペに向けた「微調整」ということで予定されましたが、参加者は、1組目が久保田会長と落合ご夫妻、2組目が畠中ご夫妻と私でした。

当日は、遠く宮古島付近にある台風18号の影響で、天気予報ではあいにくの雨。ロビーにて、「間もなく降り出すから中止にする?」とお互いに顔を見合わせていましたが、最後に登場した久保田会長の『社長の事情(マル秘)』を付度し、決行しました。

アウト1番ホールから合羽を着込み、笑顔で元気よくスタートしましたが、4番ホールからは霧も発生してしまい、ピンは勿論20ヤード先が見えないホールも。それでもロストボールは一回もなく、ボール代が助かりました。

スコアは100を越えてしまい(言い訳…初おろしの合羽が気掛かり&グリップが滑り)残念でしたが、稀に納得できるドライバーショットやパットがあったり、何よりもメンバーに恵まれ楽しくプレーすることができました。ありがとうございました。

表彰式(鼎「くるま寿司」)には『家の事情』で参加できず、誠に残念でしたが、前回同様、久保田会長の奥様もご参加いただいたので、大いに盛り上がったと伺っています。ちなみに、成績は、落合さんが優勝(ベスグロ)、2位が小生、3位が落合美穂子夫人でした。なお、ドラコンは、見事なショット(飛距離)で2つとも落合夫人がゲットされました。まさに天晴、ワンダフルです。

簡単ですが第115回コンペの報告とさせていただきます。

<PS>10月1日の交流コンペに出場される方は、飯田RCの名誉のために頑張りましょう。

新入会員 自己紹介



入会しました。八十二銀行飯田支店 執行役員支店長 宮原博之です。

八十二銀行飯田支店の宮原博之と申します。日頃は弊行に対し、ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。また、この度、歴史と伝統ある「飯田ロータリー・クラブ」への加入に際しましては、株式会社中村の中村洋次朗社長様のご推挙を賜り、会員皆様のご承認を頂き、ありがとうございました。

若干、自己紹介をさせていただきますと、出身は上田市で、昨年のNHK大河ドラマ「真田丸」の反響で賑わいました、上田城址公園から徒歩10分程度の所に生まれ育ちましたが、現在の自宅は隣の東御市にあります。東御市は、平成16年4月に旧小県郡東部町と旧北佐久郡北御牧村の2町村が合併して誕生した人口29,000人程の市です。

銀行に入って、31年が過ぎましたが、これまでに12回転勤を経験し、長野市内に延べ9年間、岡谷・諏訪市内に延べ8年間、東京都、大阪府にもそれぞれ3年弱

など勤務をしてきました。飯田支店は2回目の勤務で、前は平成20年6月から2年間勤務させて頂きました。

飯田下伊那地域の温暖な気候と豊かな自然環境、美味しい食べ物(特に果物や半生菓子が好きです)と地酒、温かい人柄、お祭りなどの伝統行事の数々など、大変住み易く良い地域だと感じています。

今回、ご縁を頂き、再度、飯田市に勤務できたことに感謝し、地域やお取引先様のご発展の為に微力を尽くしたいと思います。

趣味は(と言える腕前ではありませんが)、「蕎麦打ち」で、前回、飯田市に単身で住んでいた時に、「素人蕎麦打ち段位認定試験」をいずれも天竜峡活性化センター「あざれあ」で受けて、初年度初段位、翌年2段位に合格することが出来ました。最近はあまり打っていませんが、信州人としていずれは、蕎麦の地域振興に一役買いたいと密かに思っています。

皆さまにはこれから何かとお世話になりますが、ご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願いたします。



入会しました。丸昌稲垣(株) 代表取締役社長 稲垣勝俊です。

この度、飯田ロータリークラブに入会しました丸昌稲垣(株)の稲垣勝俊と申します。1967年稲垣紘一郎の長男として飯田市錦町に生まれ現在50歳です。飯田東中学を卒業(伊藤桐人君と同窓)後、いろいろあって、丸昌稲垣(株)に一度就職し(その時は工場勤務)、その後、北海道拓殖短期大学、拓殖大学商学部を卒業、当時のダイエーグループの食品スーパーであった、(株)マルエツに3年勤務後、1995年28歳の時、再び丸昌稲垣(株)に戻りました。最初は地元スーパーマーケットの営業、県外の間屋営業、新規開拓営業などを経験し2012年、丸昌稲垣(株)の六代目社長に就任しました。現在、飯田市北方に妻、中一の娘と小二の娘の4人で暮らしています。趣味は特にないのですが週に2冊程度本を読みます。ゴルフは100前後のスコアで回ります。好きなお酒はハイボール、谷口春之君からは“お酒に関してブレナイ男”と言われています。私の長所です

が返事はすぐに「ハイ」と言うこと。短所は「ハイ」と言ったことをすぐにしないことです。(従ってロータリーへ入会の返事をしたにも関わらず5年もお待たせしました。外松さん、中田さんすみませんでした)

仕事は上郷黒田で味噌・甘酒を中心とした醸造業と豊丘村河野で野沢菜漬・味噌漬を中心とした漬物製造業、又豊丘村神稲にて漬物や地場産品を仕入れる卸売業、更に上郷黒田で自社製品を中心に販売している小売業を営んでいます。

今後はロータリークラブの活動を通じて多くの友人を増やし、新たなビジネスの創造をし、そして社会に還元する。そんなことができたなら良いなあと考えています。

まだまだ若輩者で「こいつチョットふざけてるな」と思うかもしれませんが、懲りずにお付き合いいただければ幸いです。また、私は「褒めて伸びるタイプ」だと思っているので、優しく、ご指導ご鞭撻いただきますようよろしくお願い致します。

編集後記

秋も深まり寒さ増し又、秋の長雨となっております。身体健康管理には、一層ご注意ください。今号も皆様の協力によりまして発行することが出来ました。皆様にはお気づきの点がございましたらご指導ご鞭撻ください。

(クラブ広報委員 畠中)